

令和6年度

第21回 千葉県少年柔道大会 団体の部 実施要綱

- 1 目的 柔道を通じて心身の鍛錬及び柔道の基本技能を正しく修得し、将来を担う心身共に健全な少年を育成するとともに、少年相互の交流を深め柔道の普及振興を図ることを目的とする。
- 2 主催 千葉県柔道連盟
- 3 日時 令和6年 9月16日（月・祝） 午前8時受付 午前9時30分開会式
- 4 会場 千葉県総合スポーツセンター・武道館 （千葉県稲毛区天台町323）
- 5 種別 団体戦：男子の部（5人制）・女子の部（3人制）

- 6 参加資格 (1) 参加する選手は健康上支障のないと認められた小学生であること。
(2) 対象者は小学生とし現に千葉県内の各加盟団体の市町村の小学校に在学している者であって、千葉県内の学校・柔道場・クラブ・スポーツ少年団の単位とし、監督・チームとも千葉県柔道連盟を通し全日本柔道連盟に、登録済みのこと（県外の小学生の移籍は大会期日より6か月以前に各地区を通して、登録済みのこと）。
(3) 参加者については、保護者並びに学校と連絡をとり、健康状態及び出場することについての承諾を得た試合可能なものに限る。
(4) 当日受付において、別紙、保護者の出場承諾書を必ず提出すること。
(5) 出場チームは、指導者（全柔連公認指導者資格C以上）が必ず監督として引率すること。
- 7 参加制限 各団体、チームより男女各1チームとする。混成チームは認めない。
団体戦の選手変更は、けが等の場合当日変更を認める。
(団体戦欠場選手は、以後当日すべての試合は出場不可とする。)
- 8 構成 (1) 男子は1チームにつき選手5名、監督1名、計6名で構成する。
(2) 女子は1チームにつき選手3名、監督1名、計4名で構成する。
(3) 男子は先鋒1・2年生、次鋒3年生、中堅4年生、副将5年生、大将6年生の順とする。
(4) 女子は、先鋒1・2年生、中堅3・4年生、大将5・6年生の順とする。
(5) 低学年が高学年のところに出場することが出来る。但し選手の配列は学年順とする。
- 9 試合方法 試合はトーナメント試合とする。
チームの勝敗は、勝者数とその内容とする。同率の場合は1回の代表決定戦を行う。
(代表決定戦出場者は任意選出)
- 10 審判規定 (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定（2022）及び「少年特別規定」を適用する。
(2) 試合時間は2分間とする。
(3) 「優勢勝ち」の判定基準は、技あり以上又は指導差2以上のとする。
(4) 代表戦で得点差が無い場合は僅少差（旗判定）で勝敗を決する。

- 11 表彰 (1) 上位4チームまでの入賞チームに、千葉県柔道連盟から賞品、上位8チームには賞状を授与する。会長杯は持回りとする。
(2) 入賞チームの中から最優秀選手を選考し、最優秀選手賞を授与する(男女各1名)
- 12 申込方法 (1) 申込期限 令和6年8月23日(金) 必着
(2) 申込 別紙申込用紙により、FAX又はメールで申し込むこと。
(参加費は大会当日受付において、出場承諾書を添えて提出すること)
(3) 申込先 〒262-0015 千葉市花見川区宮野木台2-8-3 5-301
千葉県柔道連盟事務局長 岡野 覚
TEL-FAX 043-216-5866 メール yawara_chiba@vanilla.ocn.ne.jp
携 帯 090-2154-8482
- 13 参加費 団体1チーム5,000円(傷害保険料含む)
※ 当日欠場の場合は、参加費の返金は致しません。
- 14 監督会議 令和6年 9月16日(月・祝) 午前8時30分より県武道館会議室で行う。
- 15 傷害保険 (1) 参加者全員を主催者負担で傷害保険に加入する。
(参加者は健康保険証を必ず持参すること。)
(2) 大会中の不慮の負傷、持病については応急処置は施すがそれ以外の責任は負わない。
- 16 その他 (1) 大会当日の監督・選手の昼食は、各自で用意すること。(試合当日の熱中症等を防止するため選手各自にて、飲用冷水の用意をお願いいたします。)
(2) 選手は、柔道衣にゼッケンを取り付けること。(下記参照)
(3) ゼッケンの無い選手は出場できない。

図1. ゼッケンの縫い付け方

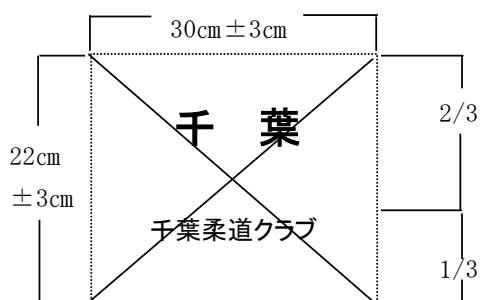


図2. ゼッケンの縫付位置

